

2024年度 学校関係者評価 学校法人 都城コア学園 都城コアカレッジ

1 自己評価の目的と実施方法

学校運営が教育目標に沿って計画的に実施され、地域社会や企業・施設等のニーズに合致したものであるかを検証するとともに、学生が実践的な知識・技術を習得し、社会人としての責任の自覚を確認することで、学校改善を図り、教育水準を向上させることを目的とする。

評価に当たっては、4段階評価とし、可能な限り根拠や課題・改善策を明示するものとする。

なお、この自己評価結果は、学校関係者評価委員会に図り、その結果は公表する。

2 評価内容・項目

(1) 教育理念・目的等の自己評価 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

教育目的・教育目標・育成人材像は定められ、周知されているか。	4 3 2 1
学校の特色は明確にされているか。	4 3 2 1
地域社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか。	4 3 2 1

(2) 学校運営の自己評価 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

教育目的等に沿った運営方針は定められているか。	4 3 2 1
運営方針に沿った事業計画は定められているか。	4 3 2 1
運営組織や意思決定機能は明確にされ、有効に機能しているか。	4 3 2 1
人事や資金での処遇に関する規定等は整備されているか。	4 3 2 1
情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	4 3 2 1
教育活動等における情報公開が適切になされているか。	4 3 2 1

(3) 教育活動の自己評価 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

各学科目標は対応する業界の人材ニーズに方向づけられているか。	4 3 2 1
教育理念や学科目標に沿うカリキュラムが体系的に編成されているか。	4 3 2 1
企業・施設との連携により、カリキュラムの見直しが行われているか。	4 3 2 1
キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫等が行われているか。	4 3 2 1
資格取得の指導体制、カリキュラムでの体系的な位置づけはあるか。	4 3 2 1
各学科の学習時間は確保されているか。	4 3 2 1
各学科の教育到達レベルは明確にされているか。	4 3 2 1
授業評価の実施・評価体制はあるか。	4 3 2 1
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	4 3 2 1
教師のスキルアップや指導力向上の研修が行われているか。	4 3 2 1

※学校関係者評価

- ICT エンジニア科1年生のインターンシップは、専門的な業務を経験することができるので、学生の将来設計に良い影響を与えていていると思われる。その一方で、業務の多忙さやセキュリティ対策のために、受け入れが困難な場合もある。
- ICT エンジニア科の新しいコースについては、地元企業や都城市と連携を強めることが重要である。
- 医療ビジネス科と ICT エンジニア科の情報系の合同授業は、学生の選択幅が広がるので、望ましい。

(4) 教育成果の自己評価 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

就職率の向上が図られているか。	4 3 2 1
資格取得率の向上が図られているか。	4 3 2 1
全員進級への取組がなされているか。	4 3 2 1
退学率の低減が図られているか。	4 3 2 1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	4 3 2 1

※学校関係者評価

- ・ICT エンジニア科に社会人枠が設けられたことにより、資格試験の合格者が増加するとともに、その影響で高校を卒業して入学してきた学生に良い影響が出てきていることは、高く評価される。
- ・医療ビジネス科の資格や検定試験について、不合格の場合でも合格するまで、引き続き受験するよう指導してほしい。
- ・介護福祉科の講義を担当したことがある。学生の感想や評価を聞く機会が欲しい。

(5) 学生支援の自己評価 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

就職・進学に関する支援体制は整備されているか。	4 3 2 1
学生相談に関する体制は整備されているか。	4 3 2 1
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか。	4 3 2 1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	4 3 2 1
学生自治会活動等への支援体制はあるか。	4 3 2 1
高校との連携によるキャリア教育の取組が行われているか。	4 3 2 1
保護者と適切に連携しているか。	4 3 2 1
卒業生への支援体制はあるか。	4 3 2 1

※学校関係者評価

- ・学生の国家資格の取得について、不合格者にも継続して支援してほしい。
- ・2年生の国家試験の対策については、時間を十分に確保してほしい。
- ・介護福祉科の学生は、社会福祉協議会の業務や給与について、あまり実感がなく、興味をもっていると思われる。
- ・福祉施設の介護職員で、コアカレッジの卒業生は人間関係が良好で、団結力も強い。長く勤務してくれる。卒業生にアンケートを取ってみれば、学校への良い意見が出てくると思われる。

(6) 教育環境の自己評価 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

施設・設備は教育上の必要性に対応できるように整備され、適切に管理されているか。	4 3 2 1
学外の実習施設等について、十分な教育体制を整備しているか。	4 3 2 1
防災に対する体制は整備されているか。	4 3 2 1

※学校関係者評価

- ・ICT エンジニア科で、動画編集やドローンによる撮影などの授業があれば、協力することができる。

(7) 学生募集と受け入れの自己評価 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

学生募集活動は適正に行われているか。	4 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	4 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
学生納付金は妥当なものとなっているか。	4 3 2 1

※学校関係者評価

- ICT エンジニア科に新しいコースを設置するうえで、地元企業や都城市との連携を強めれば、高校生の入学する意識に影響すると思われる。
- ICT エンジニア科のカリキュラムの中に、ドローン操縦の資格取得を導入する際、高校生の興味関心は高まるものの、卒業後や就職後のキャリア設計に不明確さがある。
- 医療ビジネス科の男子入学の受け入れは、就職の受け入れ先への不安があるものの、情報系のコースであれば、可能性は広がると思う。
- 介護福祉施設への介護職の求人について、施設からハローワークに求人を出しても、応募は少なく、人材派遣会社に出すと反応がよい。社会人枠の募集にも参考にしてほしい。
- コアカレッジの社会人枠に社会人が希望するよう、ハローワークからの紹介や斡旋を強めほしい。
- オープンキャンパスの参加者数の多い時期や回に、高校生に興味ある内容を改めて検討してはどうか。

(8) 財務の自己評価 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	4 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	4 3 2 1
財務について会計監査が適正に行われているか。	4 3 2 1
財務情報公開の体制整備はできているか。	4 3 2 1

(9) 法令等の遵守の自己評価 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
個人情報に關し、その保護のための対策がとられているか。	4 3 2 1
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか。	4 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
自己評価結果を公開しているか。	4 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1

(10) 社会貢献の自己評価 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

地域に対する公開講座・社会訓練の受託等を積極的に実施しているか。	4 3 2 1
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか。	4 3 2 1

※学校関係者評価

- 障害者スポーツの団体が手話や介護知識のある陸上競技の伴走者をさがしている。就職すると、時間の確保やスキル取得が困難になる。学生のうちに挑戦させてほしい。